



安芸の宮島「厳島神社の大鳥居」

慶應義塾大学 広島通信三田会報

みやじま

第70号

2026年3月

慶應義塾大学 広島通信三田会

はじめに

寒い日も去り、卒業式の季節が参りました！

慶應義塾大学は、例年通り 3 月 23 日に举行されます！ 最近は、事前に学位記が授与され、その後、卒業式が举行されます。新しい日吉記念館に三色旗は翻ります。

武蔵小杉で通信卒懇親会が有り出席致します。

翌日は、三田キャンパスに参ります。塾員センターと連合三田会事務局を訪問します。

三田も卒業生を祝福するがごとく桜🌸満開でしょう。新しい門出です！

(瀬戸田 記)

目次

・はじめに	P.1
・目次	P.1
・令和 8 (2026) 年 広島通信三田会 総会開催について	P.2
[広島通信三田会・2025 年度活動報告【後半】]		
・ [12/20] 会報「みやじま」69 号 発行	P.3
・ [1/14] 2026 年 1 月度会議・食事会	P.3
・ [1/31] 山陰通信三田会 総会報告 瀬戸田 誠	P.5
・ [3/20] 会報「みやじま」70 号 発行(予定)	P.5
[近況報告:・2025 最近ガラッと変わったこと【後半】]		
・ 「寄り添う」こと 河村 保	P.6
・ 情報空間 3.0 について 檜原 宏明	P.7-8
・ [PFAS 汚染問題] 米軍川上弾薬庫周辺地域について【1】	... 小林 節子	P.9-10
[◆ちよこつと小林メモ◆]		
・ [12/14] 山口通信三田会 みかん狩り 小林 節子	裏表紙
・ [編集後記]	裏表紙

令和 8 年 3 月 10 日

令和 8 年度 広島通信三田会 総会開催について

平素は当会の運営に格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当会の総会・食事会を、次のように行います。是非、ご出席頂き、塾員としての旧友を温めたいと思います。広島駅界隈は昨今、著しく変貌を遂げつつあります。今回はそんな風景を体感していただきたく、甚だ勝手ながら「広島駅直上」に場を設けてみます。不思議な空間で、特別なひとときを過ごしてみませんか？ 再会を楽しみにしています。

【日時】 令和 8 (2026) 年 4 月 18 日(土)

集合、 11:00 広島駅 2F 中央改札口 付近
11:15 ホテルグランヴィア広島サウスゲートへ移動

【会場】 11:30～ Café&Buffet UmiShima Dining
(カフェ&ブッフェ ウミシマダイニング)
(広島市南区松原町 2-37 ◆JR 広島駅直上 7F◆
ホテルグランヴィア広島サウスゲート)

【議題】 …主として、資料配布(少々のコメント)のみ

- ① 令和 7 年度、活動概況報告、会計報告、監査報告
- ② 令和 8 年度、活動計画案
- ③ その他…

【食事会】 … Café&Buffet UmiShima Dining
(カフェ&ブッフェ ウミシマダイニング)

◆ランチビュッフェ (土日祝 大人 4,200 円)

13:30 会食終了
解散(終了)、14:00 頃の予定。

なお、準備・予約の都合上、出欠希望の旨をお知らせくださいませ。

来る 令和 8 (2026) 年 4 月 10 日(金) 23:59 〆切 までに

広報担当・小林 まで

メール : hfd03521@nifty.com

LINE 交換済みの方は、LINE トークからも可

郵便はがき使用時は、会長または編集先(本冊子裏表紙参照)へ

以 上

メール会員の方へは、メールでもご案内しております

[広島通信三田会・2025 年度活動予告]

•[12/20] 会報「みやじま」69号 発行

役員・会員の皆さまの多大なるご協力のおかげで、なんとか年内に 69号を発行でき、ほっとしました。ありがとうございました。

そろそろ発行時期を夏と冬に戻さねば…と思いつつ、なかなか整わない現実。悶え中です!!

(小林 記)

•[1/14] 2026年1月度会議・食事会



- ・ 日 時 : 2026年1月14日(水曜日)
- ・ 場 所 : 広島 なた万 - グランドプリンスホテル広島
〒734-8543 広島市南区元宇品町 23-1 グランドプリンスホテル広島 20F



福吉@呉です。

本日(1/14(水))は楽しいひと時を過ごすことができ、誠にありがとうございます。昼食会での話しを下記のごとく備忘録を作成しました。追加、修正等ありましたら、ご指摘お願いします。

◆広島通信三田会 新年会(備忘録)◆

日 時 : 2026年1月14日(水) 11:30~14:15

場 所 : 広島プリンスホテル なた万

出席者(敬称略) : 迫田、小田、小林、福吉、以上4名

配布資料 : 広島通信三田会会員情報、議案資料、以上2葉

議事に入る前に小田氏から小野田氏が逝去された旨報告があった。

【議事】

2026年新年会（昼食会）を開催し、「みやじま 69号」記載議案について議論した。

1. 来年度（2026年度）行事予定について

2025年度の活動実績に基づき、概ねの予定について以下のごとくピックアップし、詳細は別途調整することとした。また参加は別として、大学関係のイベントを追記することとした。

（1）総会日程、場所

2026年4月18日（土）を候補とし、開催場所は広島とする。

4月1日（水）大学学部、大学院入学式

4月19日（日）早慶レガッタ（隅田川・桜橋付近）

◎ 5月23日（土）、24日（日）全国通信三田会 春季交流会 大阪

5月30日（土）、31日（日）東京六大学野球 慶早戦

6月頃 広島慶應倶楽部マツダスタジアム特別例会

7月31日頃 広島慶應倶楽部総会

10月31日（土）全国通信三田会秋季幹事会

10月31日（土）、11月1日（日）東京六大学野球 慶早戦

◎ 10月31日（土）、11月1日（日）第29回 中四国合同通信三田会 岡山大会

11月1日（日）関東大学ラグビー 慶明戦

11月21日（土）～23日（月）三田祭

11月23日（月）関東大学ラグビー 慶早戦

2027年1月頃 広島通信三田会 新年会

1月頃 広島慶應倶楽部 カープ／サンフレッチェ広島レジーナ激励会

2月頃 広島慶應倶楽部 早慶合同例会

2. 次回会報「みやじま 70号」について

掲載内容は小林氏に一任し、発行は2026年3月頃を目途とした。

3. その他

- (1) 会員が少ない上、新年会への出席者が20%を切っているのは問題であり、広島慶友会所属会員を準会員（無料会員）として入会していただき、卒業後に三田会に入会するような対応してはどうか。また規約に記載の広島慶友会との交流は最近されておらず交流を進めてはどうか、と福吉より提案があった。
- (2) 会計業務において気を遣う面もあり、新たに担当される方がいればフォローは行う旨、小田さんから話があった。会計二人体制とかも含め検討することとした。
- (3) 会報発行には記事収集、作成、印刷、送付等、担当者の負荷が大きい。当面はデジタル化を進める方向について議論を行い、印刷物配布、電子データ配布の選択が可能な形での対応を検討する。
- (4) 会費（2,000円/年）を無料にし、各イベント毎に参加者が都度負担する方向が良いのではないかとの意見が出た。この場合、会報等を印刷物で配布希望される場合は、直接コスト（印刷、封筒、郵送料等）を個別に負担していただくこととする。
- (5) ホームページについて、個人情報や写真等も多々含まれており、会報等は会員に限定して閲覧可能にすべきで、閲覧制限することにより写真等も画質を落としたりモザイクを掛けたりする手間も省けると思われる旨、福吉より意見が出た。

以 上

迫田です。

福吉様、昨日(1/14)のお食事会、会合、そして早速の忘備録をお送りいただき、ありがとうございました。良い意見交換の場でした。その場で言えばよかったのですが、聞こえづらかったため、追加、意見します。

1. 今年の行事予定追加

~~1月22日 カープ、サンフレッチ選手激励会 メルパルク広島 締め切り済~~
~~2月10日 第38回慶早合同例会 ANA クラウンホテル 1月29日締め切り~~
(↑追記済) ◎5月23日～24日 全国通信三田会春季交流会 大阪
(↑追記済) ◎10月末 中四国合同幹事会 岡山

2. 会合の参加者が少ない対策

通知、案内のみでは参加しづらいと思う。個別に声をかけることが必要と思う。
特に新しく塾員になった人には。

3. 慶友会員との交流について

福吉さんの意見に、賛成である。まずは会長に声をかける。普段からの交流が大切だと思う。

4. 会費の無料化について

要検討。2000円は今の時期、そんなに経済的負担はない。

無料化は会員離れを加速しないか？

会計の小田さんや企画広報の小林さんには負担がかかる。

2人制にするか、誰がするか、よく話し合うこと。

以上

・ [1/31] 山陰通信三田会 総会報告

- ・ 日 時 : 2026年1月31日(日曜日)
- ・ 場 所 : 松江市駅前「エクセル東急松江」

去る1月31日(日)松江市にて、山陰通信三田会の総会がありました。

松本浩子さんに同行し参加しました。2名の新卒者も出席され、活性化出来そうです。

(瀬戸田 記)



・ [3/20] 会報「みやじま」70号 発行(予定)!?

なかなか会員全員集合が実現しないので、1月会議の議事を掲載してみる。

それから、紙媒体について会員の半分以上が「電子データ(PDF)」で受信可能のため、製本部数の減少に伴い、試験的にカラー製本としてみる。

そして最後に、決めぜりふ「年度内発行に間に合うのか!?!」 笑笑♪

(小林 記)

「寄り添う」こと

河村 保（昭和 52（1977）年 経済学部卒）

前回(69号)で、自分の経済など環境の不甲斐なさを愚痴ったが、それで改善した訳もない。
現実の経済・政治状況・家庭環境など、苦しさは続く。それでは、と……………。
心のあり方で、「若き血」を取り戻したい。

人の生き方は、様々です。自分が正義だと称して、他人を●し合うという現代民主主義社会が有ります。人によっては、例えば「妻から薬を勧められても「毒を飲ますのか?」と拒絶」したりします。何とも情けないモノです。総てのことに、おおらかさと寛容が必要なのでしょう。「他人へ寄り添う」ことは大切です。けれども「お互いに寄り添う」ことはもっと難しそうです。

80歳を過ぎると、特に付き添って頂ける方が欲しいです。特に天寿の終末を控え、何よりも望みます。でも、医師を得るのが難しい…。何事にも「寄り添う」を期待するが、難しい…。

医者とは、患者へ医療を提供しますが、寄り添うまでにはいきません…。限られた時間の中で、患者の衰えもあり、それを阻止する訳にもいきません…。

最近では、診療・検査したら、医師は結果をプリントアウトし、患者へ渡すだけ。病院内には、「検査結果を聞いて、計画を立て、チームとして、病氣と闘いましょう」と標榜されています。医師には医師としての沢山の思いがあると察しますが、もう一歩踏み込んで、話して欲しいです。

広島県の医師会役員の先生が、「我々も、患者の立場に立った医療を考えねばならない」と、投稿されておられました。

全国的に、保健所があるのと同じように、「医療安全支援センター」があります。広島でも県と大きな市にあります。患者等からの問い合わせや医療施設側の説明について、仲介があります。良い悪い等の判定は別です。(裁判所へ)。

「医療安全支援センター」への申請は、要約されてホームページに公開されています。

◆広島県医療安全支援センターについて

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/54/1168412344740.html>



十年以上前ですが2年間、「広島市医療安全支援センター」の審議市民委員として参加しました。

「寄り添う」世界へしたいものです。「若き血」に燃ゆるもの、もはや宗教でしょうか。

以上

情報空間 3.0 について

檜原 宏明 (平成 28 (2016) 年文学部卒)

情報空間 3.0 について話そうと思う。まず私のスーツはギャグで、普段は着ないが今日は大学の先輩に頼まれて現世的な話をしている。いつもの宇宙的な話ではなく、より現実寄りの視点で、情報空間の変遷と現在の状況を語るつもりである。

情報空間 1.0 は、テレビや新聞といったオールドメディアの時代で、一方的に権力側から情報が流され、プロパガンダや嘘が社会を形作っていた。2.0 は SNS を中心とした双方向・多方向の時代で、一般市民が一次情報を発信できるようになり、既存権力の隠蔽が少しずつ暴かれていきディスクロージャーのムーブメントが生じた。トランプ大統領の出現もその文脈で語られ、既存の枠組みを解体しようとする動きが注目された。

私の認識では、2025 年末まで続いた 2.0 的な流れの後、2026 年 1 月時点で情報空間は 3.0 に移行した。象徴的な出来事として挙げられるのがベネズエラへの米軍介入のような事象で、これに対する解釈がメディア間で大きく分かれている。オールドメディアは国際法や正論を主張し、市民感情を反映した報道をする一方で、オルタナティブ系は「解放」やディープステート掃討を称揚する論調もある。

私はトランプ政権の性質が 2025 年までと明らかに変わったと感じており、かつて期待された「ホワイトハットによる解放」路線が継続しているとは限らないと見る。歴史の繰り返しや類似構造に注目すれば、今回の軍事介入が「大量破壊兵器」あるいは麻薬問題という名目で正当化される点は、過去の事例と構造的に似ている。だがベネズエラとイラクなどは同一視できないものの、介入の論理には共通点がある。

フェンタニル問題を例に挙げると、米側は大量破壊兵器のようにこれを扱っているが、ベネズエラがそれを大量に輸出しているという確固たる証拠は現時点で示されていない。一方でベネズエラには豊富な資源や麻薬収益の流通などの利権構造があり、介入が「治安回復」ではなく利権獲得や勢力分配につながる懸念もある。

情報空間 3.0 では X (旧 Twitter) などのオルタナティブメディアに多様な意見が残り、視聴者が自ら判断する余地がある点は価値があると認める。ただ同時に現実には昨年ほど「きれい」ではなく、3 次元的・実務的な混沌が強まっている感覚がある。地球全体の波動が上がっているというスピリチュアルな見方と、現実の混乱や利権争いという現地的な問題が同居している。

私は 2025 年末から 2026 年初頭にかけて世界が別のディメンションに入ったように感じており、見かけの連続性はあっても実質的な断絶が起きていると述べる。以前の「解放」や「逮捕」の物語がある次元では真実でも、今いる次元では通用しない可能性があり、マンデラ効果のように記憶や事実がずれる現象を経験していると語る。したがって昨年までの物語や期待は一旦区切って、新たな座標で現状を検証し直す必要がある。トランプやその支持勢力の性質も変化しており、従来の目覚めの物語が今の座標で妥当かどうかを改めて見極めることが、新たな「目覚め」だと考えている。

現実的に見ると、麻薬や人身売買、臓器売買などの闇の利権構造は巨大であり、介入によってそれがクリーンになる保証はない。むしろ侵入者が利権を分配する形に変わるリスクが高い。麻薬は莫大な利益を生み、戦後の復興や富の再配分に深く関与してきた歴史的背景を持つため、単純な善悪の枠組みだけで語れない。

結局、情報空間 3.0 の下では世界の物語は複雑化し、光と影が混在する。個々人の幸福や周波数の選択は個人の問題として残るため、集合的な「輝かしいタイムライン」を期待するよりも、各自が淡々と自分のやるべきことを行い、自らの座標を整えていくことが現実的だと締めくくる。

最後に謝辞を述べつつ、本来の宇宙的话题とは異なる「現世」寄りの話を試みたことを改めて伝え、大学の先輩や視聴者に対する気遣いと多少の照れを示して話を終える。

◆ちよこっと小林メモ◆

今回の檜原さんの記事は、私(小林)のリクエストに YouTube 動画で応じて下さったものです。しかも LINE で情報をいただいたので、画像と URL を QR コードで貼り付けるだけに留めようかとも思いましたが、ちょいと好奇心から[文字起こし]→[テキスト保存]→[AI 要約]機能を駆使してみました。どやっ!! もしも[AI 会報作成]まであったら、、、(笑) も少〜し「手作り」したいかも♪



[ひふみ voice - YouTube](#)



ますますのご活躍を祈念しております!!

(by 小林)

[PFAS 汚染問題] 米軍川上弾薬庫周辺地域について【1】

小林 節子（平成 17（2005）年 経済学部卒）

◆事の始まり◆ ある日突然——

2024 年 1 月、東広島市役所の職員が私の実家がある集落に来て「井戸水を飲まないように」と言って帰った、とのこと。

当初、私は「他人事」だった。「環境汚染なら、行政が全て解決してくれる」と思っていた。が、連絡があったのは、当時「井戸水(地下水)を 100%飲用水にしている世帯のみ」。水道だけの世帯や、水道と井戸を両用している(ハイブリッド)世帯、法人等は、検査対象から除外され、所有している井戸の調査もされなかった。

私の実家の場合、ちょうど「平成」になった頃、弾薬庫北東側隣接・山陽自動車道(S63:1988 西条 IC～志和 IC 開通) 八本松トンネル南側に「ひがしひろしま聖苑」(火葬場・市営墓地)ができ(H4:1992)、当該集落に消火栓を付けるために初めて上水道を引くことになり、私の実家は水道本管から敷地入口(市水栓)まで水道を敷いた。が、屋内配管はしていなかった。敷地内の新築したばかりの実家(H2:1990)には、実父が掘った深井戸(深さ 100m)から、50m 用ポンプで足りる程の豊富な水量の、おいしい井戸水(地下水)が出ていたからだ。

実父は毎晩「お湯割り」を嗜んだ。そして体調を崩した。胃癌・ステージ 4。実父(当時 50 歳)、手術(H5:1993)。当時の名医の執刀により「30 年は大丈夫!!」と言われた。一度は復活したが、その 10 年後、夕食後飲酒中の実父は、突然「私が PC で卒業論文を作成する姿が気に入らない」と暴れ出し、私のノート PC・プリンター・デジカメ・資料の一部など、滅茶苦茶に破壊・破損した。

H16(2004)年 12 月、卒論提出まであと 2 週間もなかった。私は、別室に保管していた、直前バックアップしていたデータ(当時は FD とメモリーカード)を持って家出。家電ショップで PC とプリンターを即購入、5 日間空港前ホテルに籠り、卒論完成。速攻、飛行機で羽田へ飛び、三田の通信教育部の窓口へ提出。年明け、無事に卒業面接諮問を受けることができ(中略)、無事卒業、現在に至る……

***** 話を戻そう。その後、実父は挙動不審な行動が増え「酒の飲みすぎ、ア●中じゃろう」となり、事実上、実家工場などの仕事から引退、隠居生活となる(H23:2011)。その時に「離れ」隔離後、この「離れ」に水道を設置した。が、体調悪化も進み、施設や病院への入退院を繰返し、ほとんど水道を使うことがなかった。実父は 5 年余りの入院生活の後、コロナ禍中(R3:2021) 2 月に亡くなった。死因は「老衰」とあった。79 歳(満 80 歳)だった。

一方「母屋」は、飲用も生活用全て、井戸水(地下水)だけ使用していた。R5 (2023)年 11 月 5 日(日)深夜、突然井戸水が出なくなった。ポンプは「枯渇」エラー表示だった。修理修繕したが、今後を考えて、R5 (2023)年 12 月初め頃、「母屋」も屋内のみ、水道に切り替えた。そして年明け早々、

2024 年 1 月、東広島市役所の職員が私の実家がある集落に来て「井戸水を飲まないように」と言って帰った、とのこと。

当時の市の説明は、まだ水道を引いていない世帯へのみ連絡があったらしく、私の実家のように「対象外」世帯へは、何もなかった。井戸水の検査もされず、ペットボトルの配給もなく、健康診断のお知らせも当初はされなかった（親族が市に苦情を言い、特別健康診断については、希望者のみ、に変更された）。健康診断も結局周知不足で、当日の雨天もあり、いわゆる”元気な人”しか行けなかったように思う。結果、他の地域と比べ、顕著な差が無い… 然るべく。

水道敷設についても、市が助成したのは「水道本管から私有地入り口まで（公道下）の配管工事のみ」、つまり、「私有地内の配管工事と屋内工事は、各世帯が負担する」ということだった。年金暮らしの高齢世帯へ、助成するからと言って期限を切り、業者を指定し、支払いをさせ、お金がないなら50万まで貸してあげるよ、無利息で。でも返してね、と。あとは個別対応。

現在(R8(2026).03.10)、ほぼ水道世帯となり、100%井戸水世帯は1軒だけである。

市、曰く、「国の指示に基づき、対応している」。次のホームページ参照。

---【東広島市ホームページ】---

◆瀬野川水系における有機フッ素化合物（PFOS・PFOA）に関する調査結果及び対応について

<https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/seikatsukankyo/5/5/38222.html>



※ 私の実家は対象外のため、調査データに含まれていません!!

◆自分たちのことが知りたい◆

2年前、R6(2024)年春頃、いくら実母や親族が市に要望しても、班長交代時期・区長は急死後不在(現在も不在)、正規ルートで届かず、井戸の調査も血液検査もしてもらえず途方に暮れていた。

井戸水(地下水)の検査は、当時 PFAS 検査を個人ですることは珍しく、保健所の窓口へ行ったら「こんな高額な検査、個人でするんか？ 市がやるんじゃないんか？」と訝しがられ、口惜しさと恥ずかしさから、検査費用約8万円を震える手で支払った。しばらくして結果が郵送された。

PFOS+PFOA: 6600 ng/L … **PFAS 暫定基準値 50 ng/L 以下**

同時に、飲用水としてはどうかと思い、水質検査も依頼していた。その結果は、

飲用水として【適正】である。

…何か納得がいかず、なんとなく東京・横田基地界隈の業者を探して、再度約6万円で検査した。しばらくして郵送されてきた結果は、

PFAS 総合計: 10210 ng/L … **PFAS 暫定基準値 50 ng/L 以下**

再度同時に水質検査もしておいた。

飲用水として【適正】である。

これはヤバイ…。もっと詳しく知りたい。しかし、実母は反対してきた。

「勝手に動いたらいけん。一致団結しないと…」

【 → 次号へ続く 】

◆ちよこっと小林メモ◆

=== 1年越しのミカン狩り ===

・ [2025/12/14] 山口通信三田会 みかん🍊狩り

昨年は中止だった「みかん狩り」、1年越しの参加になりました。周防大島にある由元さん所有のミカン畑で、大きくて甘いみかん🍊をたくさんもぎました。小河さん(山口通信三田会会長)母娘に同行。その日は島内の超高級ホテルに泊まり、翌日観光後、JR「大島駅」から帰路に着きました。



私事、個人的に所縁がある島なので、また訪れようと思います。 (by 小林)

編集後記

昨年秋頃から気忙しい。そういえば、日本の首相が変わったんだよな。恒例のクリスマス・年末年始のイベント、何してたっけ？ えーと、え？、冬季オリンピックがあったの？ へえー、金メダルたくさん取ったんだあ。え？ WBC？ 地上波で観れないの？ ん？ PFAS 汚染問題、市町も国も支援無し。RCC 以外、地元メディアは取り上げないの!? 中●新聞東広島支局は「半導体工場と牡蠣ほとんど全滅の件と殺人事件で忙しい」ですって。あらあ、そういえば広島県知事選挙も東広島市長選挙もありましたねえ…。期日前投票した気がするけど、遙か遠い記憶…。テレビであまり言わない、海外の話。今、すでに●国と★国とで、争いが起きているの？ ここはダレ？私はドコ？ お疲れ様です。 (小林)

慶應義塾大学 広島通信三田会報「みやじま」 第70号

発行 広島通信三田会 会長 瀬戸田 誠
編集 広島通信三田会 幹事(広報担当) 小林 節子
〒739-0145 東広島市八本松町宗吉 171-1
E-mail hfd03521@nifty.com

発行 2026年 3月20日
会のHP <https://hiro-tu-mitakai.net>

